

## 第 23 回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA アジア大会(ホール審査) 総評

### 幼児部門

#### ●審査員 A

今日は全体的に非常にレベルの高い演奏が多く、聴いていて心地よかったです。皆さん良いテクニックをお持ちで、自由な音で弾こうとされていました。全体的に、もっと自由なフレージングで弾けるように、そしてリズムの特徴（特に民族舞踊的な部分）も表現できるように工夫してみてください。皆さんが舞台上で楽しく演奏できることを願っています。

#### ●審査員 B

皆さん、大変よく勉強されて演奏していました。幼児部門ではバロックの作品を多く演奏していましたが、拍子を大切にしながら途中で伸びやかにうたってみるとよいと思います。今、ピアノのおもしろさや難しさにふれて入口にいますので、これからどんどん楽しさを発見できると思います。ぜひますますピアノを好きになって長くよいお友達として続けて行って下さいね。

#### ●審査員 C

皆さん、とてもいいねいによく練習しているようで感心しました。誰が賞をとってもおかしくないほど差がありませんでした。テンポが急がないようにしましょう。音がでこぼこしないようにそろえましょう。フレーズが変化する時、音楽の流れが止まらないようにしましょう。

#### ●審査員 D

みなさんとても良く歌えていた方が多かったと思います。流れは自然に、そして生き生きと弾けていた方が好印象でした。

#### ●審査員 E

皆さん上手に演奏されており、小学 1・2 年生部門のプレには少々楽なイメージに感じました。もう少しレベルアップした課題曲でのチャレンジでも良いかもしれないと思いました。この先が結構むずかしい課題になるプレ段階として、次へつないでいける勉強になる部門でありながら、スタートを切るイメージでもありますし、ひとえにはむずかしいですが、ひとくくりに幼児という部門なので、何かアイデアが今後あれば、興味深い部門であることは間違いないと思います。小さい子供達が大きなステージで大きなピアノを弾けるととても素晴らしいチャンス！ショパンコンクールはあこがれですね。

#### ●審査員 F

- ・参加者ご本人に舞台マナーの良さが目立つ方が多く感心致しました。
- ・お付き添いの方に関して、さすがアジア大会まで残るような練習を積むことのできるしっかりしたお子さまが多く目立ちました。演奏前のお子さまを激励したくなるお気持ちはよくわかりますが、舞台上では、なるべく必要以上に話しかけたり、体に触れたり、始まりの鍵盤の位置確認などなさらず、お子さまを信じてほしいです。
- ・先の長いピアノライフ、今後の個性発揮の妨げとならないよう過剰な演奏スタイルの振り付けは控えた方が好ましいと思います。